

すいさん山形

No. **342**
平成30年 / **9** 月号
山形県漁業協同組合
広報誌

漁民と手をつなぐ広報誌

山形県合同海難救助訓練開催



9月15日(土)、鼠ヶ関漁港にて「山形県合同海難救助訓練」が行われました。この訓練は、山形県水難救済会が5年に1度主催している訓練であり、県下全11救難所が一堂に会して日頃の訓練の成果を競い合いました。酒田海上保安部をはじめ、行政当局、救難所等関係機関を合わせ、約400名の規模となり、熱気あふれるなか救命索発射器操法やゴムボート操法など海難救助の技術を披露しました。

訓練に参加された皆様、本当にお疲れ様でした。

成績

総合優勝

西遊佐救難所

準優勝

袖浦救難所

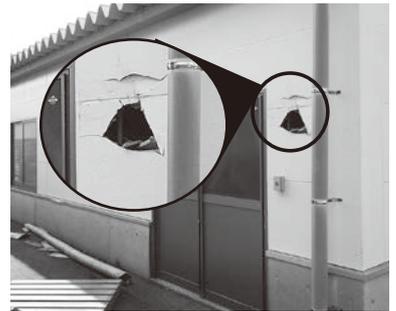
第三位 加茂救難所

庄内沿岸における 台風被害について

台風21号は、去る9月4日の午後、徳島県に上陸し、日本列島を縦断し日本海に抜けました。関西地方を中心に被害が相次ぎ、死者も出ました。山形県には、9月4日夜に最接近し、各地で暴風が吹き荒れ、最大瞬間風速は飛島30.2m、酒田市29.7m、鼠ヶ関24.5mを観測しました。漁協施設も被害を受け、念珠関総括支所の漁業用作業保管施設の外壁、窓ガラス、魚箱用のコンテナ、また温海米子集荷場でも瓦とトタンが破損しました。

近年は、台風・地震また集中豪雨による水害が続いており、被害も甚大となっています。

生活総合共済「くらし」は、火災・水害・地震による損害の他に今回のような風による損害(3万円以上)も支払いの対象となります。掛捨てタイプの火災共済では補填されない幅広い補償が魅力の「くらし」に未加入の方は、この機会に是非ご検討下さい。



JF共済 あなたの家の補償大丈夫?

生活総合共済
くらし

7月は西日本豪雨災害、8月は山形県内での大雨水害、9月には四国・関西地方を中心とした猛烈な台風、そして北海道を震源とした大地震など、全国各地で自然災害が発生しています。

この機会にぜひ建物・家財の補償内容を再度確認し、見直しませんか?

JFの「くらし共済」は、火災による損害のほか、風害・水害・地震といった自然災害を補償する総合共済です。

※ 以下のような自然災害への補償を、より拡充した内容は平成29年7月1日以降、ご加入された契約が対象となります。

風・ひょう・雪災による支払要件の拡充



3万円以上の損害でお支払い!

例えば…
雪災による雨樋の破損、強風による外壁等の破損、強風によるアンテナの倒壊、強風によるベランダ屋根の破損 など

地震による 損害を補償



**全損時は加入共済金額の
30%をお支払い**

**大半損で加入共済金額の
20%をお支払い**

**小半損で加入共済金額の
10%をお支払い**

※一部損については加入共済金額の3%をお支払いします。

水害による損害を補償



**損害割合30%以上または、床上浸水の場合、
損害額の全額をお支払い!**

※付保割合が①住宅用建物で60%、②一般物件では80%以上の場合であること。
※加入共済金額を上限として損害の額をお支払いします。

例えば

共済金額1,000万円 共済期間10年 満期共済金額20万円

住宅・木造の場合 共済掛金月々:5,200円(年払掛金:57,900円)となります。

上記の内容は、生活総合共済(くらし)の概要を説明したものです。詳しくは山形県漁業協同組合本所・各支所、もしくは、JF共済連東北事業本部山形支店(Tel:0234-22-0021)へお尋ね下さい。

ご契約の際は「重要事項説明書」及び、「ご契約のしおり」を必ずお読み下さい。

● 思い出せ 最初のころの 恐怖心 慣れこそ危険 一呼吸

山形県漁協役員研修会・意見交換会

平成30年8月21日、水産庁漁政部経営企画課より清水課長、加悦課長補佐を講師としてお招きし、平成29年12月に改訂された「農林水産業・地域の活力創造プラン」に位置付け検討されてきた「水産政策の改革」について、具体的な内容を交えて説明していただきました。市、町の水産行政に携わる担当者も出席され、山形県の漁業の現状や課題について官民一体となり取組むことが出来そうです。

清水課長は、農林水産省から山形県庁に向された経験を持ち、加悦課長補佐は大中型まき網と飛鳥地区の沿岸漁業者との操業に関する調整を手掛け、漁業者間協定にこぎ付けた当県漁業に精通した方々です。

水産政策の改革のポイントのうち、「新たな資源管理システムの構築」、「生産性の向上に資する漁業許可制度の見直し」、「漁業権の内容の明確化」など県内漁業を把握したうえでアドバイスや、将来的な山形県水産業のあるべき姿について意見が交わされました。

またお二方は、山形市内のアンテナショップ「庄内海丸」と由良総括支所市場、豊浦支所の施設を視察され、国が進める漁業者の所得向上の取組み、漁港整備や市場統合の必要性と施設の老朽化が漁協経営に与える影響などについてもご指導いただきました。

当漁協が取り組む第6次中期経営改善計画を確実に遂行するためのヒントを多く頂いた実りのある研修会でした。研修内容については、各団体の総会や地区座談会などで内容をお知らせいたします。



かわいい常連さんの姿も

酒田第4中学校2年生 佐藤 煌将君が 県漁協さかた総合市場に 職場体験にやってきました!!



9月6日から2日間に渡り、佐藤煌将君が「さかた総合市場」に職場体験に来てくれました。星の数ほどある企業の中から漁協を選んでいただき、感謝を申し上げたいと思います。

一日目は、前日が時化ということもあり、残念ながら朝競売をお見せできませんでした。また、当日も出漁できなかったため、魚の生態やアワビの養殖などを学ばせて頂こうと、鶴岡市三瀬の(公財)山形県水産振興協会(栽培センター)にお邪魔しました。お魚が大好きだという煌将君は、目をキラキラさせながら沢山の質問をし、それに対して親身になって熱く答えてくれる職員の方々が大変印象的でした。

私も説明と一緒に聞き、まだまだ知らないことが沢山あったので、大変勉強になりました。栽培センターの皆さん、ありがとうございました。

二日目は出漁したので、荷揚げや選別を一緒に行いました。大量の魚に煌将君は目がテン! 普段たくさん魚に触れたり、屈強な海の男達を間近で見る機会はないと思いますので、大変貴重な体験になったと思います。

二日間という短い体験ではありましたが、煌将君にとって今回の体験が少しでも今後の役に立つことがあればうれしく思います。

「まだ来いの〜!!」 さかた総合市場 係長 佐藤 嘉高

9月は 船員労働安全衛生月間です

船員労働安全衛生月間は、船舶所有者及び船員の自主的な安全衛生活動の促進により、船内における安全で快適な作業環境と居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、国土交通省、水産庁が主唱し、船員災害防止協会の協賛のもと、毎年、全国的に実施しているもので、今年で62回目となります。

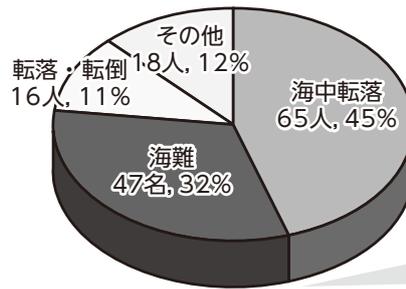
確認しましょう2度、3度 笑顔で家族に会うために

今年度の重点事項

- ①労働時間、労働負荷の軽減
- ②作業を中心とした死傷災害防止対策
- ③海中転落・海難による死亡災害防止対策
- ④漁船における死傷災害防止対策
- ⑤年齢構成を踏まえた死傷災害及び疾病防止対策
- ⑥生活習慣病等の疾病防止対策
- ⑦パワーハラスメントの防止とメンタルヘルスの確保

皆さんの船舶でも、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で作業環境の改善等について話し合うなど災害、疾病の撲滅に積極的に取り組みましょう。

死亡災害発生状況 (H24-28年度)



5年間での死亡者総数146名。海難、海中転落によるものが約8割を占め、中でも漁船の割合が多く、海難によるものが31名、66%、海中転落によるが33名、51%にも及びます。「救命具の着用」、「指差点呼」等、安全対策を怠らないように心掛けましょう。

災害疾病発生状況報告より

東北運輸局山形運輸支局 (TEL 0234-22-0084)

理事会情報

平成30年度 第3回 理事会議案
開催日…平成30年7月10日(火)
場所…本所 第一会議室

【協議事項】

- 1 平成30年度における理事の報酬(案)について
- 2 行政庁に提出する業務報告書及び事業計画書について
- 3 2018年度全漁連賦課金、監査負担金等納入について
- 4 平成29年度ディスクロージャー誌(案)の発行について
- 5 平成30年度指導事業賦課金徴収方法及び時期(案)について
- 【報告事項】
- 1 平成30年度6月末現在における収支状況について
- 2 平成30年度6月末現在における貸付金の状況について
- 3 平成30年度6月末現在における資金運用状況について
- 4 平成30年度第1四半期における販売促進活動について
- 5 平成30年度第1四半期の「庄内海丸」の収支について
- 6 コンプライアンス推進委員会の開催について
- 7 組合員脱退に伴う出資金の払い戻しについて
- 8 組合員の加入・脱退について
- 9 その他

平成30年度 第4回 理事会議案
開催日…平成30年9月11日(火)
場所…本所 第一会議室

【協議事項】

- 1 JFマリンバンク事業運営モデルの選択について
- 2 共同漁業権漁場における小型定置網漁業及び刺網漁業の制限に関する公示について
- 3 平成30年度さけ孵化事業にかかるとる協力金の徴収について
- 4 共同漁業権行使料の徴収方法及び時期について
- 5 理事との小型定置網漁業の行使契約締結について
- 6 小型定置網漁業の行使契約締結について
- 7 理事の利益相反行為に該当する貸付金の審議について
- 8 浜の担い手漁船リース事業に関する漁業近代化資金の借入れについて
- 9 貸付金の審議について
- 【報告事項】
- 1 平成30年8月末現在の収支状況について
- 2 役員賠償責任保険の更新について
- 3 平成30年度「全国統一キャンペーン」みな貯金運動期間中の定期貯金の上乗せ金利について
- 4 貸付金利率の改定について
- 5 組合員の加入・脱退について
- 6 その他

● 身を守る 保護具着用 忘れずに

漁船セーフティラリーみちのく2018

平成27年から始まりました「漁船セーフティラリーみちのく」も今年で4年目となり、今年も漁船の海難が多発する10月から12月の3ヶ月間実施します。東北地方における過去5年間の船舶海難は、いずれの年も漁船が全体の4割以上を占めて最も多く、人身事故についても全体の3割を占める状況にあります。また、事故原因を見ると、見張り不十分や気象海象の不注意などの人的不注意によるものが大半を占めています。

このような状況から、漁船の事故を減少させるためには、漁業者個人の事故防止に対する安全意識の向上を図ることが最も効果的なことと考えて漁船セーフティラリーが始まりました。

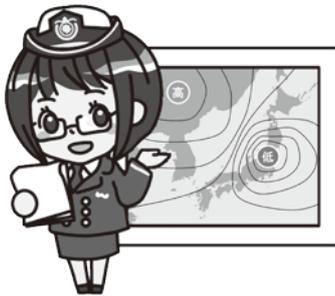
平成28年、29年の漁船セーフティラリー期間（10月から12月まで）の参加各支所の達成状況は、下の表のとおりです。

豊浦支所が3年間無事故を達成しました。



	平成28年	平成29年
さかた総合市場	期間無事故達成	
飛島支所		年間無事故達成
吹浦支所	年間無事故達成	期間無事故達成
由良総括支所		年間無事故達成
豊浦支所	年間無事故達成	3年間無事故達成
加茂出張所	年間無事故達成	
念珠関総括支所	期間無事故達成	年間無事故達成
温海出張所	年間無事故達成	期間無事故達成

今年も海難事故ゼロを目指し、仲間同士の「声かけ」を主体とした3ヶ月間無事故ラリーに挑戦しましょう。



海難事故事例

【事故事例1】

平成30年3月下旬、加茂漁港から一人乗りの漁船が刺し網漁をするため出港しましたが、操業中に絡網し転覆・海中転落した事故がありました。

この事故は、刺網を揚収していたところ、プロペラに絡網してしまい、刃物で網を切断する作業をしていたところに横波を受け転覆したものです。乗船者は仲間の船に救助されました。

【事例1の海難防止注意点】

操業中は見張りが疎かになりがちなので、常に周囲の見張りを行うとともに、波の状況にも注意しましょう。

【事故事例2】

平成30年4月下旬、山形県南部の大瀬礁付近の漁場で、漂泊状態で漁場探索中の漁船と、同漁場向け航行中の漁船が衝突する事故がありました。

この事故は、漂泊状態の漁船船長は、船橋においてGPS操作等して操業準備中、漁場向けの漁船船長は、前方の見張りをせず、船尾方向を向いて操業準備しながら航行したため衝突したものです。

【事例2の海難防止注意点】

操業準備中においても見張りをして、周囲の状況を確認することと、確実に他船の動きを確認しましょう。

● 元気に乗船、笑顔で下船、皆で取り組むゼロ災害

みな貯金運動
新規契約定期金利上乘せキャンペーン 全国统一キャンペーン
 平成30年10月1日～平成30年12月31日まで

定期貯金
新規契約
 の場合



期間中新規定期貯金を申込の場合(普通貯金からの振替えも含む)
 10万円以上の申込で1年以上の期間預入が出来るもの

1年キャンペーン金利 0.1% (0.075%上乘せ)	2年キャンペーン金利 0.2% (0.170%上乘せ)	3年キャンペーン金利 0.2% (0.170%上乘せ)
--	--	--



キャンペーン期間中、新規定期貯金(50万円以上)、
 新規定期積金(口座振替で50万円・集金で70万円)をご契約の方に、
豪華プレゼントを差しあげます。

定期貯金
継続契約
 の場合



1年キャンペーン金利 0.045% (0.02%上乘せ)	2年キャンペーン金利 0.070% (0.04%上乘せ)	3年キャンペーン金利 0.070% (0.04%上乘せ)
---	---	---

灯油宅配

推進運動展開中

冬の暖房は断然
灯油がオトク

粗品
プレゼント



**灯油の配達は
漁協で安心・納得**

お近くの支所・出張所にお気軽にお電話下さい。

吹浦支所 ☎ 0234-77-2501	加茂出張所 ☎ 0235-33-3328	温海出張所 ☎ 0235-43-3434
飛島支所 ☎ 0234-95-2014	由良総括支所 ☎ 0235-73-3011	念珠閣総括支所 ☎ 0235-44-2100
さかた総合市場 ☎ 0234-24-5617	豊浦支所 ☎ 0235-73-3006	

JF 山形県漁業協同組合

● 安全は ちいさな確認 ひとつから

水揚情報

平成30年8月31日現在

(単位：千円)

区分	支所別	水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
7月末迄水揚累計		789,707	29,991	34,815	334,334	64,984	88,714	58,566	15,734	162,569
月間水揚	県内船水揚	95,124	7,620	8,091	25,006	14,389	12,547	9,414	4,428	13,629
	県外船水揚	77,642	0	0	77,642	0	0	0	0	0
	合計	172,766	7,620	8,091	102,648	14,389	12,547	9,414	4,428	13,629
前年同月水揚		335,602	11,102	21,433	231,920	15,273	10,123	14,157	5,759	25,835
本年度水揚	県内船水揚	681,590	37,611	42,906	195,683	79,373	99,454	67,980	20,162	138,421
	県外船水揚	280,883	0	0	241,299	0	1,807	0	0	37,777
	合計	962,473	37,611	42,906	436,982	79,373	101,261	67,980	20,162	176,198
前年度水揚累計		1,094,051	45,734	56,096	518,418	76,058	106,932	84,458	26,954	179,401
増減		-131,578	-8,123	-13,190	-81,436	3,315	-5,671	-16,478	-6,792	-3,203
本年度水揚計画		2,940,000	110,000	100,000	1,393,000	146,000	337,000	203,000	63,000	588,000
達成率		32.7%	34.1%	42.9%	31.3%	54.3%	30.0%	33.4%	32.0%	29.9%

今あがっている魚

- 8月のベストテン -

前年対比 増↗減↘変らず→

水揚金額 (千円)				漁獲量 (kg)					
1	するめいか	80,232		↗	1	するめいか	139,518		↗
2	た い	19,178		↘	2	べにずわい	61,110		↗
3	か き 貝	14,216		↗	3	た い	23,272		↗
4	さ ざ え	9,198		↗	4	か き 貝	21,602		↘
5	べにずわい	8,555		↗	5	さ ざ え	15,914		↗
6	あ ま だ い	6,294		↗	6	その他のばい貝	5,874		↗
7	その他のばい類	3,104		↗	7	あ ま だ い	3,247		↘
8	あ わ び	2,656		↘	8	つ ば い	1,603		↗
9	あ ら め	2,151		↗	9	も ず く	1,345		↗
10	つ ば い	1,993		↘	10	め ば る 類	1,083		↗

月間MVP

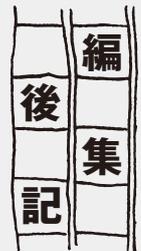
月間MVP

◆全国的に自然災害の多い年でもありますが、この悪い方向の振れ幅が逆側に振り切れる日が、一日でも早く訪れることを祈ります。

◆先行きが不安になるばかりではないのも事実です。県漁協役員研修会・意見交換会では、現状を踏まえたくえでの将来的な意見が交わされたという中、中には「魚が大好き」だとも聞いております。(なんと頼もしい！)

◆これは去年の9月号に、自分が書かせていただいた編集後記ですが、そのまま使っても違和感がない、というより今年ももっと酷い状況ではないだろうかと思っています。これを書いている時点では、IATTCとの合同作業部会において日本が提案した太平洋クロマグロ漁獲上限の拡大の合意が得られなかったという情報もあり、漁業を取り巻く情勢は依然として厳しいままです。

◆「海がおかしい」「魚が来ない」今年ほどこういった類の言葉を聞いた年は、自分にとって初めてです。地区や船の規模によって商売の内容も様々ですが、飛島を含む庄内浜全域から「今年は良くない」という声を聞いています。



全国合同漁業共済組合山形県事務所
係長役 高梨 裕介

● 元気に乗船、笑顔で下船、皆で取り組むゼロ災害

底曳解禁!



酒田



鼠ヶ関



由良

朝晩に感じる心地よい風を受け、2ヶ月に及ぶ休漁期間を終えた底曳船が、待ってました!と言わんばかりに9月2日スタートを切りました。初日は天候に恵まれ、酒田、由良、念珠関の各所では生きのいい口細、ヤナギなどのカレイ類や小タイ等が水揚げされ、浜にも再び活気が戻ってきました。「これから、ますます漁獲を増やして地元『んめ庄内の魚』を届けて欲しいです。」と由良支所職員の鈴木紳之介さんは語ります。今後の操業の安全と大漁をお祈りします。

～日本遺産「北前船寄港地 酒田」～
2018みなとオアシスまつり
 川村瑞賢生誕400年 酒田の波を感じよう♪

山形県漁協女性部酒田支部、浜焼き販売!



平成30年7月29日(日)午前10時から、酒田港本港地区内で「みなとオアシスまつり」が開催されました。ダンスフェスやスケートボード大会、ヒップホップなど若者によるイベントがあり、元気いっぱい女性の皆さんは、いか焼き・焼き牡蠣・紅エビ唐揚げ・ホタテ焼き・玉こんにゃく・かき氷を販売しました。

なんといってもイチオシはイカ焼きです。女性部の母ちゃんたちが、特製のたれで漬け込んだイカだけに、まさにイカしたお味です。「うめぞー、おまけもつけぞー!」と威勢の良いかけ声に誘われ、たくさんのお客様が立ち寄ってくださいました。この日は、台風12号の影響で強風が吹き荒れる空模様でしたが、気温が高かったため、われらが製氷工場特製の氷を使用したかき氷が大盛況でした。

今後も、浜のかあちゃんのパワーで美味しい海の幸を若い人に伝え続けて欲しいと思います。さかた総合市場 佐藤 智穂

平成30年度 「JF共済」東北事業本部
漁協女性部役員懇話会



林覚乗氏(前列左から34人目)を囲んで

8月28日(火)宮城県松島町のホテル松島大観荘にて「平成30年度「JF共済」東北事業本部漁協女性部役員懇話会」が開催され、今年度は本県女性部役員2名を含む15名の方々にご参加いただきました。

研修では「平成30年度の現況」と「チョコー制度改正」について事務局より説明があり、引き続き、南蔵院第二十三世住職 林覚乗 氏より「心ゆたかに生きる」と題して講演が行われ、林住職の心温まるお話には時折涙する場面もありました。

会を通じて、女性部役員の皆様にはJF共済に対する認識と知識を深めていただき、また東北各県女性部組織間の親睦を深めていただくことができました。

今後ともJF共済へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。JF共済東北事業本部山形支店 主任 坂本 淳